

性感帯を開発されつくされ…
わたくし…これ以上は、もうこらえきれません…

コロ ツ ユ ロ 調 教 N T R₂

— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止



コ ツ ゴ ロ 調 教 N T R_2



宿屋の主人に
調教され続けた
コッコロは

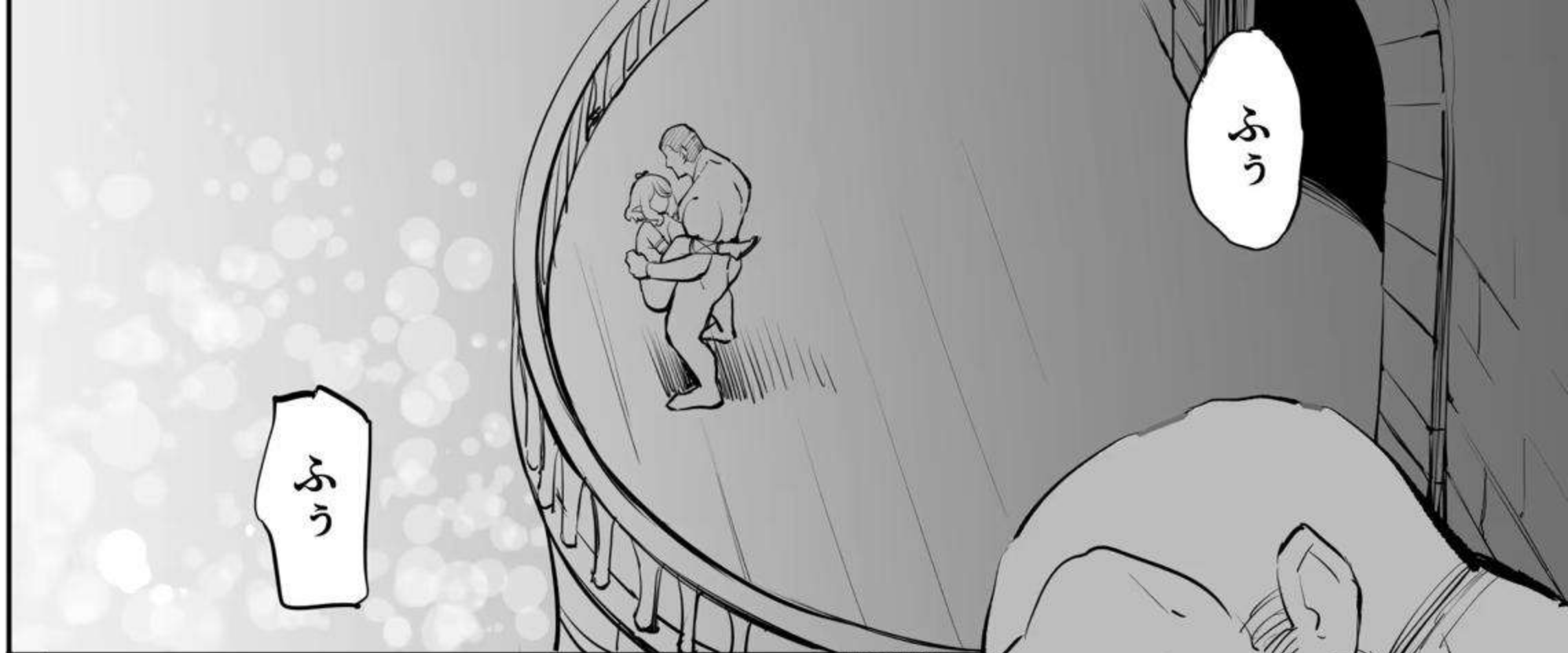


前回まで

ユウキとコッコロは
宿代に足る
お金がなかったので
コッコロがそれを
身体で支払う
ことになった



ついには
大勢の前で臆面もなく
中出し絶頂してしまう…



ふう

ふう



ふふふ
ボクちゃんが
どんな顔をするか
明日が見ものだな

…なさい

ああ？

主さま
ごめんなさい

はあ
♡

ド...

はあ
♡

ちっ

この期に及んで
まだ「主さま」か

ま
それくらい
でなきや

調教のしがい
がないというものだw

ははは
冗談だよ 冗談

みんなには
黙っておけと
言っているんだ

本当に
ございますか？

当たり前だ
安心しろ

俺様に
任せておけ

フム...





果物などいかが
でしょうか

採れたて新鮮で
ございます

いいぞ
コッコロちゃん

ほんとラッキーだぜ
こんな可愛い子が
うちの看板娘を
張ってくれるとは

彼氏くんが
羨ましいなあ



ほらほら
続けて

大きな声で
頼むな

はい...

美味しい
美味しい果物

あん♡

いかがで
ございましょう

こんな往来で
こんなこと
無茶ですわ...

アナルの感度も
こんなに良好だし

宿屋の主人も
さすがの手腕だな

いっちゃん♡

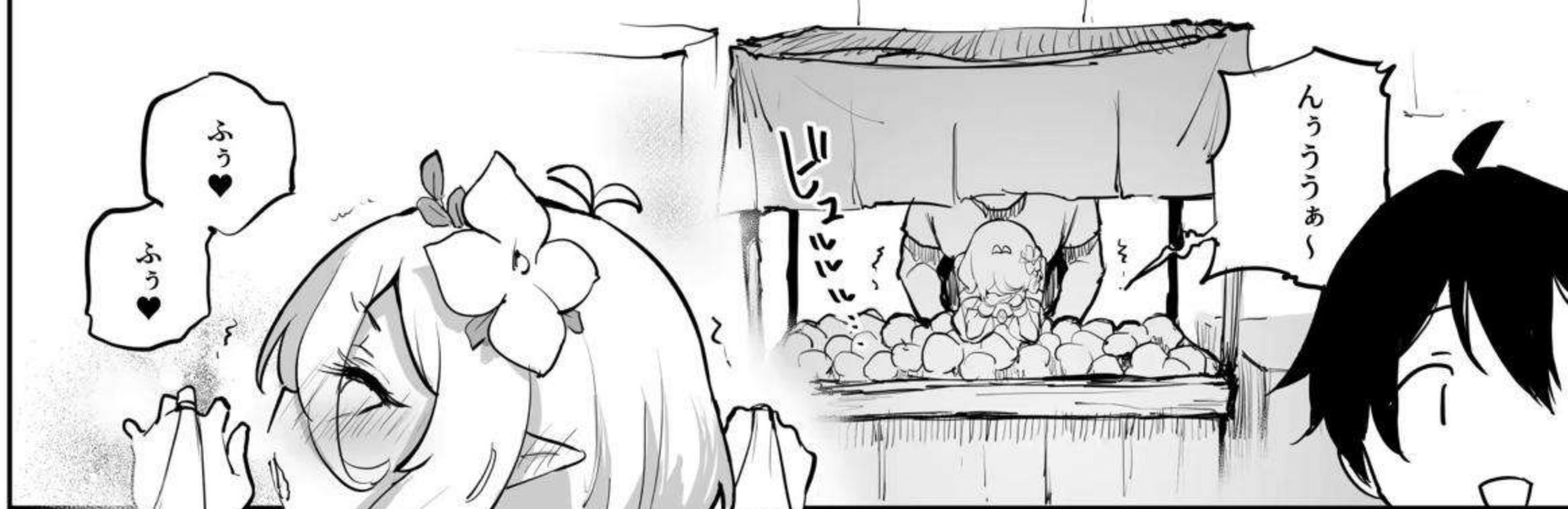
ぬる

すっく

いっちゃん♡







コッコロちゃん
うちの店も頼むよ

こっちもだ
人手が足りなくてね

ま……

まさか……

へへ
そろそろ気づいた頃か

俺達はすなわち
お前の弱みを
握ってる共犯者

それを
利用しない手は
ないだろう？

食材屋

うひよう
こんな娘みたいな歳の子に
フェラしてもらえとはな

てめーの男に
バレないように
やるってーのも
オツなもんだなあ？

調薬堂

これはね 乳首を
敏感にさせる
薬なのだよ

どんな具合だい？

わたくしはただ
気づかれる前に早く
切り上げたいので
ございます

はいはい
しっかり
気張ってくれよ

そんなにいじめないで
くださいませ

それからというもの
わたくしは
様々な方から
調教を受ける
こととなりました

ぢゅい

ぢゅる

慣れたもんだな
もう何本啜えた？
両手じゃ
足りんだろう？

なのはどうして…

どうして誰一人
おまんこで
いたしてくれないの
でしょう？

もっとアナルを
締め付けろ
もっとだ
この淫売め

はい

口もアナルも乳首も
あらゆる性感帯を
開発されました



今日はずいぶんと
遅いお戻りで

ぼちぼち表門を
閉めさせてもらおうと
思ってたところですよ

INN



もうこんな時間です
明日にしてくれませんか



…え？



どうかしましたか？

あの…

お話したいことが
あるのですが
あとでお部屋に
お邪魔しても…？

いつもならお部屋に入れて
くださったはずなのに

今日に限ってどうして…

身体が火照って
しかたがない…

でも
主さまのおそばで
自分を慰める
なんてこと…

でも…でも…

もう我慢の限界…

それから毎日毎日
朝から晩まで

どこでも 誰とでも
多種多様な方法で
調教され続けました

主さまの鈍感っぷりに
おじさま達はますます
増長していきました

欲しい…
欲しい欲しい…
誰でもかまいません
わたくしの
渴望を満たして…

これ以上
我慢できない…

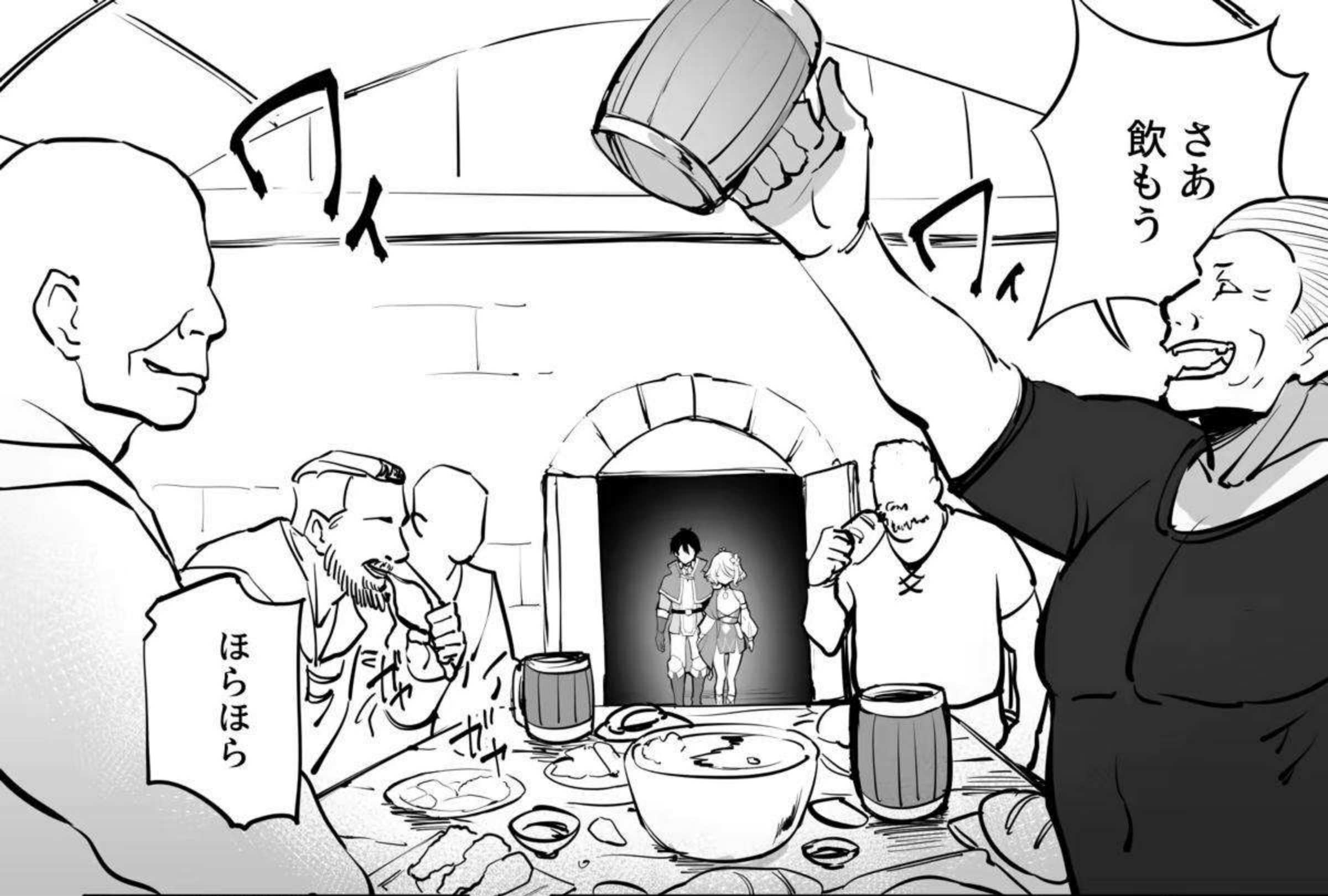
いっそ主さまがいなければ…

でも 主さまには
気づかれないように
しないと…

えっ

わたくしったら
なんて恐ろしいことを…

そんなこと…
許されるはずがない



さあ
飲もう

ほらほら



いつも「手助け」
してくれて
本当に感謝してるよ

ちよつとだけ
一口だけだよ



みなさん
お集まりになって
今日はどう
されたんですか

ああ
今日は
あんた達のために
特別に集まったんだ

ここへ来てから
もう一ヶ月
経ったろう



我々のこの
素晴らしい出会いに

さあ
あんたも一緒に

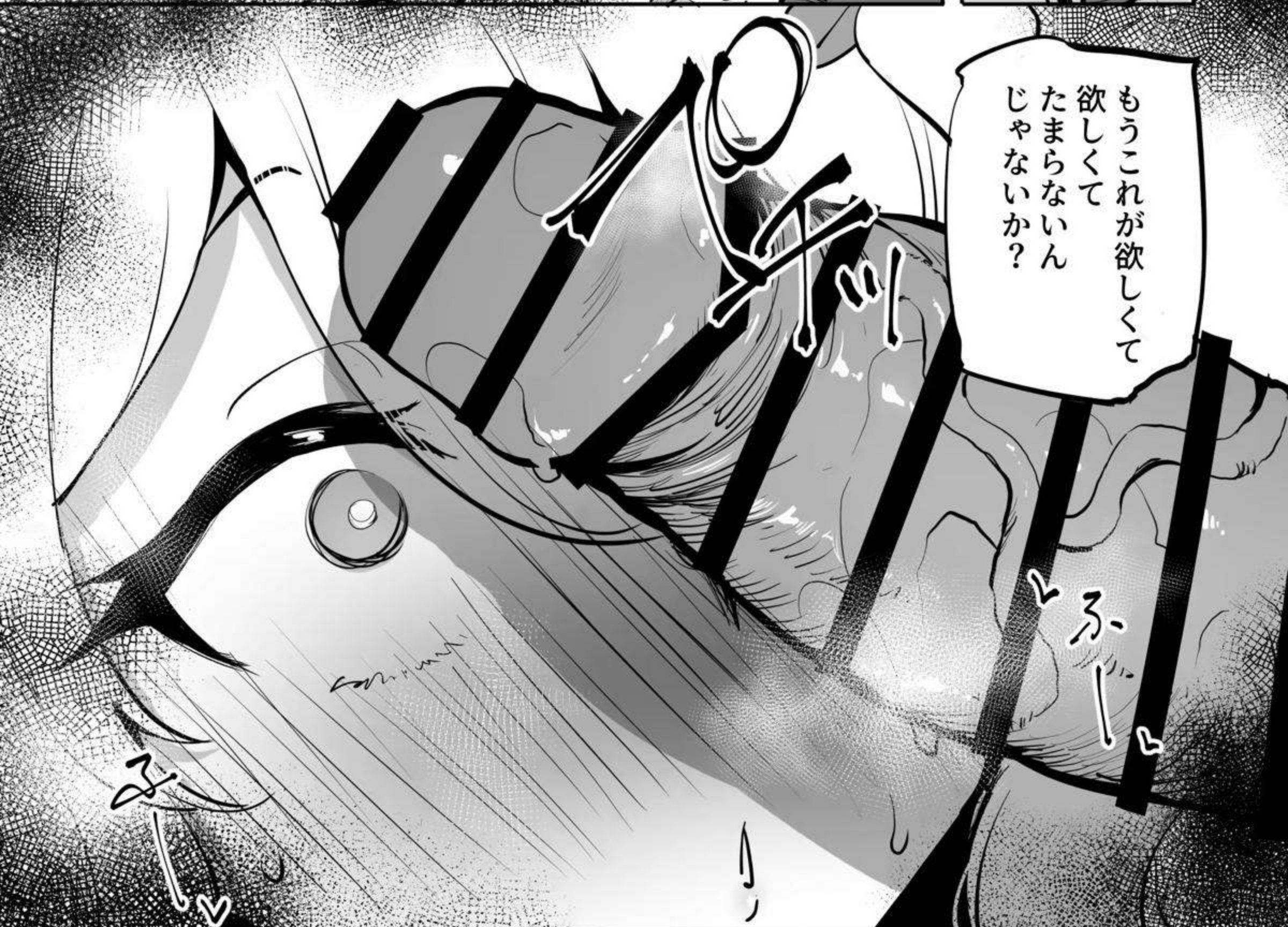


やれやれ
ほんの
一口で寝ちゃった

さあて
メインイベントの
始まりというのか

え...でも...
ここでは
ちょっと...

ここまできて
まだそんなことを
言っているのか



もうこれが欲しくて
欲しくて
たまらないん
じゃないか？



どうなんだ？
言ってくれ
なきゃわからないぞ



これ以上おあずけを
くわされたら
わたくしきつと
どうにかなってしまいます...

お願いします

もうこれ以上
焦らさないで…

はい

ぽあ

おじさまのおっきい
ペニスで
ぐちゃぐちゃにして
くださいませ

ボクちゃんがそばで
寝てるってのに

俺のおっきいペニスが
欲しいってか
このビッチめ

ではお望み通り

ほらよ
お望みの
でっかいペニスだ!!

ああ!これこれ!
おじさまの
おっきいペニス!!

オレ達も
混ぜてくれよ

コッコロちゃんよ
調教の成果を
見せる時がきたぞ

はい♡

♡うほおお!!

調教していただきました
乳首をどうぞ存分に
おいじりください

やらしいやつだ
こんなに乳首を
勃たせやがって

みなさまのご調教の
おかげでございます

アナルの吸いつきも
ハンパねーぞ
ザーメン全部
持ってかれそうだ

ちゅぽ

やらしい娘に
仕上げていただいて
おじさま達
大好きですわ♥

ちゅぽ

おら 出るぞ
全部受け止めろよ

どうぞ子宮いっぱい
満たしてくださいませ



私の薬の効果です
こんなに効くとは思
いませんでしたかね

おいおい!
乳まで出るのか!

おじさま達に
全部の性感帯を
ぐっちゃぐちゃに
いじられて
とってもとっても
快感…!!

サイッコーだろ

ボクちゃんなんか
うっちゃって
俺達のオモチャに
なっちゃえよ

主さまを捨て置く…

そんなこと…

できるわけ…

なんだ迷ってんのか



よし じゃあ
お前の本心を
暴いてやるよ

え!?

ジュウ
和
和
和

ジュウ

水分補給だ
遠慮すんな

お酒が中に入ってきて
冷えて…
ピリピリしています…!?

お腹が痛くなって
まいりました
もうお止め
くださいませ

俺のおごりだ
全部飲めよ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

そうだなあ！

俺達のオモチャに
なるって
言ったら
止めてやるよ！

さあ 今度は俺の
ザーメンを注入だ

おやめください
もう…もう…
破裂してしまいそう…

何言ってるんだ
まだ序の口だぞ

次はオレだ

ダメ♡

早く代われ

俺にも
やらせろ

お願いです
お手洗いに行かせて
くださいませ…

オテアライだと？

いいぜ

ほら ここで
していいぞ

全部出しちゃって
構わないぜ

ダメ！

ダメ

え！？
できません！
主さまの
お顔になんて…
できません…！！



ん…?

!?

ふははは
お目覚めかい
ボクちゃん

だが遅きに
失したようだな

君のコツコロはもう
俺達のオモチャに
なったんでね

はっはっは
ボクちゃんの
顔に汚物ぶちまけて
こんな破廉恥な
姿勢をさらして

まったくビッチな
メス豚だよな

はい

どうだ？
サイッコーだろ
サイッコーに
爽快だろう？

主さま
本当に
ごめんなさい…

主さまにこんなことを
してしまったというのに
どうして…どうしてこんなに
快感なのかしら…？

不思議だよなあ

教えてやろう
簡単なことさ

お前があいつの痛みより
テメーの肉欲を優先するようない
メス豚だってことだ

♡
おほおおお

ボクちゃんが見てるってのに
俺のペニスを
がっちり咥え込んで
離そうとしない…
それがお前の本性なんだよ

そういうことで
ございましたか…

わたくしったら
もうとっくに
おじさま達のトリコと
なっていたわけですね

ほら
お前のご主人様は
誰なのか言ってみろ

はい

ユウキさまわたくし
もうあなたには
お仕えできません
本当に申し訳ありません

たった今から
おじさまが
わたくしの
主さまなのです♡♡

コッコロ…?

言っちゃまえ
言っちゃまえw
俺達のペニス無しじゃ
もう生きられ
ませんってなw

ほっちゃん

全く気づかなかった
ユウキさまも
悪いんですよ

わたくし
初日におじさまに
犯られちゃって
ましたのに
全然気づいて
くれないんですもの

はっ♡

ふん♡

ユウキさまが
お眠りのときも
街歩きしているときも
ずっとずっと
調教されましたのよ

おまんこして欲しくて
して欲しくて
しかたなかったのに

失望させてしまいましたね
本当に申し訳ありません
ご覧の通り
わたくしはただの
淫乱娘だったのです

じゅぽ

ほっちゃん

わたくしが
こうなった責任は
ユウキさまにも
ございますことよ

ズン

おいおい
そもそもお前が
真正ビッチなだけだろ

それをボクちゃんに
全部押し付けちゃうのは
酷じゃあないか？

いい
♡

確かに♡
その通り♡
全てはわたくしが
望んだこと♡

そうでございます♡

よしんば気づかれて
いたとしても
わたくしはやはり
おじさま達を
選んでいたことでしょう♡

ひっ♡

元主人が見てるってのに
ヘコヘコとケツ振りやがって
まるでメス犬だな
この変態ロリータめ

いたしかたありませんわ
新しい主さまが
素敵すぎるんですもの

ユウキさま これが
大きなイチモツという
ものでございますよ♥

一度それを知って
しまったら
そのトリコに
なってしまうので
ございます♥

わたくしは
この大きなイチモツ
無しでは生きて
いけない身体に
なってしまったの
でございます♥

イクぞ
俺達のザーメンを
しっかり
受け止めろよ!!

はい♥

受け止めます!
全部:全部!!

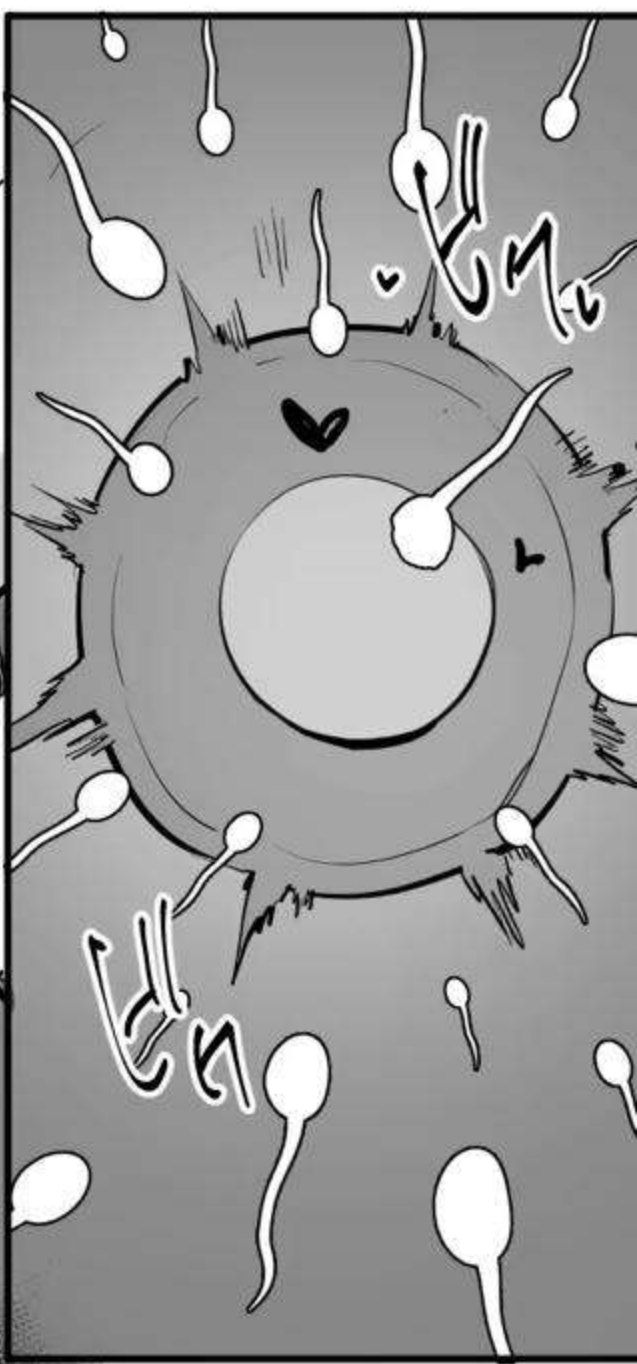
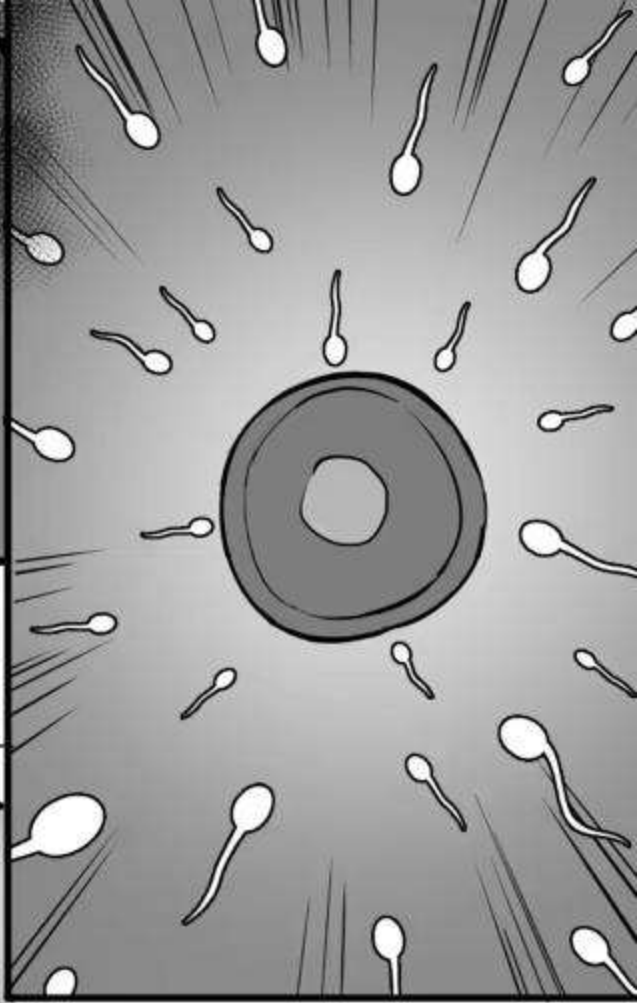
どうぞわたくしを
みこも
 孕らせて♡



どうぞわたしを
みごも
孕らせて♡







わたくしとはもう
何のご縁もないお方で
ございますので

そ…そんな…

その辺に捨て置いて
いただければと

ごきげんよう

はっ♡

はっ♡

元主さま♡

後記

みなさん、こんにちは。LOLI西洋剣のPANBAIです。

すっかり遅くなりましたが、コッコロ本二作目です。
実は、線画を描き終えるタイミングで、
もっとバグったシナリオを思いついたのですが、締め切りの関係で、
とりあえずこんな感じです…QQ

サークル：LOLI西洋剣

発行者：PANBAI

発行日：2025夏

Pixiv：<https://pixiv.me/panbai>

X：<https://x.com/PANBAI2>

FB：<https://www.facebook.com/loliseiyouken>

印刷：サングループ 様

コッコロ調教NTR2

LOLISEIYOUKEN